

教育支援コーディネーター・フォーラム 2011(報告)

■ 当日の様子

第2部 事例発表及びトークセッション (13時15分から16時)

(1) 主催者あいさつ



ネットワーク協議会 会長 松田芳和 (東京都教育庁次長)



ネットワーク協議会 副会長 杉江和男 (経済同友会「学校と経営者の交流活動推進委員会」委員長、DIC株式会社代表取締役 社長執行役員)

(2) ネットワーク協議会や地域コーディネーターによる取組事例発表



企画委員のおひとり、香月よう子さん(きてきて先生プロジェクト代表、都生涯学習審議会委員)の進行で、第2部を進めました。

ネットワーク協議会や地域コーディネーターが橋渡し役となって実現した、教育支援の二つの取組を、直接関わった方々からレポートいただきました。



事例報告を受けて、生重幸恵さん(NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク理事長、都生涯学習審議会委員)からコメントをいただきました。

(3) トークセッション



地域の方々と団体（企業・大学・NPO等）の方々の混成でチームを作り、10人から15人程度の16グループに分かれました。

企業の持つリソースと、それを教育現場に導入する際の課題について、各グループの企業の方お一方にレポートしていただき、実際に学校等でそれらの専門的なリソースを活かすためのアイデアを、出しました。



グループでアイデアを出し合い



アイデアでワークシートを埋めます

〔第二部の感想〕

【参加したコーディネーターの声】

- ・グループでの話し合いは、とても楽しく、アイデアが沢山でました。授業に入れるものなので自校にあったプログラムを考える大切さを実感できました。
- ・第2部の事例紹介、トークセッションたいへん皆様のご意見がためになりました。いろいろな団体の方が、子供たちのためのプロジェクトを用意してくださってびっくりしました。

【参加した教員の声】

- ・「奉仕」体験の新たな支援団体の開発に役立った。「奉仕」体験活動の新しい視点、方向性が見つかった。

【参加した団体の声】

- ・非常に有意義でした。特に午後の事例紹介とトークセッションでは様々なことを考えさせられました。〔NPO〕

- ・例年のない盛り上がりを感じた。子供たちの為をキーワードに意見の交換ができて良かったです。

〔企業〕

- ・2部のワークショップでは具体的なお話をたくさん伺え有意義な時間でした。〔NPO〕
- ・とても勉強になりました。最後のディスカッションでは、私のプロジェクトを「たたき台」にして頂き大変参考になりました。〔NPO〕
- ・意見交換(セッション)の場で、様々な角度からアドバイスをいただけたのはとても参考になりました。〔企業〕